

【 報 告 事 項 】

1 高齢者等意識調査等の実施について 1頁

別紙

高齢者等意識調査単純集計表

1 高齢者等意識調査等の実施について

介護保険法第117条第6項の規定により、計画の策定に当たっては、被保険者の意見を反映させるための必要な措置を講ずるものとされており、本調査の実施はその手段の一つとして重要な役割を担うことから、高齢者等の日常生活の現状や保健福祉施策・介護保険サービスに関する意識及び満足度等についての的確に把握するため調査を実施した。

なお、今回の実施にあたっては、高齢者の状態像把握を行うことにより、日常生活圏域毎の課題を明確化し、必要とされる支援・サービスを導き出すため、また、介護保険料推計に係るワークシート作成の基礎資料として重要な役割を担うものと考えられることから、従来アンケートに国で示した「日常生活圏域ニーズ調査」を加えた次の6種類について調査を実施したものである。

(1) 調査対象者及び調査方法

アンケート名称	対象者数	調査方法	期間
介護保険居宅サービス利用者調査	500名	面接調査	H23.9.22～10.13
介護保険未利用者調査	500名	郵送調査	H23.9.22～10.13
介護保険第1号被保険者調査	1,500名	郵送調査	H23.9.22～10.13
介護保険第2号被保険者調査	1,500名	郵送調査	H23.9.22～10.13
介護支援専門員アンケート	291名	郵送調査	H23.9.22～10.13
日常生活圏域ニーズ調査	1,500名	郵送調査	H23.9.22～10.13

(2) 主な調査内容

介護保険サービス利用者

ア 今後の利用意向

今後どのような生活を送りたいか

居宅・施設サービスの利用意向

イ 身体が改善されたかどうか

どのようなサービス効果があったか

ウ 身体を改善するために必要だと思うサービス

介護予防サービスの需要把握

介護保険サービス未利用者

ア サービスを利用しない理由

現状の把握

イ 今後の利用意向

今後どのような生活を送りたいか

居宅・施設サービスの利用意向

- ウ 介護予防に関する意識
 - 介護予防サービスの需要把握
 - 第1号・第2号被保険者
- ア 介護が必要になった場合の利用意向
 - 今後どのような生活を送りたいか
 - 居宅・施設サービスの利用意向
- イ 介護予防に関する意識
 - 介護予防サービスの需要把握
 - 10年後のライフスタイル等
 - 65歳未満の方の家族同居・独居など老後に対する考え方の把握
- 介護支援専門員
- ア 業務を行う上での課題
 - 現状の把握
- イ 一般高齢者福祉事業の評価
 - 現状の満足度
 - 日常生活圏域ニーズ調査
- ア 日常生活の状況
 - どのような生活を送っているのか、自立度調査
- イ 社会参加の意欲
 - 生きがいのある日常を送れているか
 - 地域との関わりを持っているのか

主な質問項目については、前回調査時の内容を踏襲したものである。

また、今回の「震災の影響に伴う生活の変化」等を質問項目として追加し、震災前後の実態把握に努めることとしたものである。

- 震災による住まいの変化はあったか
- 震災後のケアプラン件数に変化はあったか
- 震災後利用しているサービスの種類や量に変化はあるか
- 震災後の需要と供給の変化はあったか

【参 考】前回の調査対象者及び調査方法等

調査名	介護保険サービス利用者調査	介護保険サービス未利用者調査	一般高齢者実態調査
対 象	<ul style="list-style-type: none"> 平成 19 年 11 月 1 日時点で要介護（支援）認定を受けている方 500 人 	<ul style="list-style-type: none"> 平成 19 年 11 月 1 日時点で要介護（支援）認定を受けている方で、平成 19 年 9 月にサービスをご利用にならなかった方 500 人 	<ul style="list-style-type: none"> 平成 19 年 11 月 1 日現在、いわき市在住の 65 歳以上の方 1,500 人
調査客体の抽出方法	・無作為抽出	・無作為抽出	・無作為抽出
調査方法	・介護支援専門員による訪問聞き取り調査	・アンケート（郵送配布、郵送回収）	・アンケート（郵送配布、郵送回収）
回収数（率）	・464 件（92.8%）	・296 件（59.2%）	・1,035 件（69.0%）
調査期間	・平成 20 年 1 月～3 月	・平成 20 年 2 月	・平成 20 年 2 月
主な調査内容	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態 日常生活 サービスの利用状況 介護者について 等 	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態 日常生活 サービスの利用意向 介護者について 等 	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態 日常生活 10 年後の生活 介護期の希望 等
調査名	第 2 号被保険者調査（健康づくりと高齢者介護に関する意識調査）	介護支援専門員調査	
対 象	<ul style="list-style-type: none"> 平成 19 年 11 月 1 日現在、いわき市在住の 40～64 歳の方 2,500 人 	<ul style="list-style-type: none"> いわき市介護支援専門員連絡協議会会員 233 人 	
調査客体の抽出方法	・無作為抽出	・全会員	
調査方法	・アンケート（郵送配布、郵送回収）	・アンケート（郵送配布、郵送回収）	
回収数（率）	・1,222 件（48.9%）	・111 件（47.6%）	
調査期間	・平成 20 年 2 月	・平成 20 年 3 月	
主な調査内容	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態 日常生活 10 年後の生活 介護期の希望 等 	<ul style="list-style-type: none"> 業務上の困難 介護サービスの需要 一般高齢者福祉事業に対する評価 等 	